

造形総合科目Ⅱ類 カリキュラム・マップ			造形学部ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)							
			造形分野において独自の探求を行い、創造的な表現活動を実現するため に、以下の7点をディプロマ・ポリシーとする。							
DP1: Ability to deepen understanding of specialized knowledge			こと	し	を	を	が	批判的	断か	主に制
DP2: Ability to understand general culture and science, which form the basis for the field	専門的な知識を理解し深める	専門的な知識を理解し深める	諸専門分野の基礎となる文化理解や	身に野の基盤となる文化理解や	制作に身に野の基盤となる文化理解や	他者に制作に身に野の基盤となる文化理解や	他者に身に野の基盤となる文化理解や	思考を働かせ、課題に設定すること	論理構	。体意作
DP3: Ability to develop skills to broaden and deepen creative output and research			に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	思考を働かせ、課題に設定すること	的・独思	的に研究・
DP4: Ability to utilize communication skills to express and think with others			に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	思考を働かせ、課題に設定すること	創思考	に取り組む
DP5: Ability to employ critical thinking to set assignments and themes independently			に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	思考を働かせ、課題に設定すること	的な創造	社会の関心
DP6: Ability to assess and develop creative solutions using logical and creative thought processes			に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	思考を働かせ、課題に設定すること	問題の解決を	がながと
DP7: Ability to develop broad interests and self-motivation for creative output and research, and to be independently active in society			に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	に野の基盤となる文化理解や	思考を働かせ、課題に設定すること	の判断	きで高
授業科目	必修	選択	DP_1	DP_2	DP_3	DP_4	DP_5	DP_6	DP_7	
造形総合科目Ⅱ類										
日本画表現	2	○	○	○						
絵画基礎Ⅰ	2	○	○	○						
絵画基礎Ⅱ	2	○	○	○						
絵画基礎Ⅲ	2	○	○	○						
絵画基礎Ⅳ	2	○	○	○						
絵画基礎Ⅴ	2	○	○	○						
絵画基礎Ⅵ	2	○	○	○						
絵画実習Ⅱ	2	○		○					○	
絵画実習Ⅵ	2	○		○					○	
平面色彩構成	2	○	○	○						
複合版画	2	○		○						
表現演習Ⅰ	2		○	○					○	
表現演習Ⅱ	2		○	○					○	
塑造Ⅰ	2			○						
塑造Ⅱ	2			○						
THE VIRTUAL FORMⅠ	2			○					○	
THE VIRTUAL FORMⅡ	2			○					○	
デザイン特別演習Ⅰ	2			○					○	
デザイン特別演習Ⅱ	2			○					○	
視覚言語	2			○					○	
フューチャー・トレンド	2		○						○	
海外最新デザイン事情Ⅰ	2		○						○	
海外最新デザイン事情Ⅱ	2		○						○	
工業技術概論	4				○				○	
プロダクトデザイン理論Ⅰ	2			○					○	
プロダクトデザイン理論Ⅱ	2			○					○	
Bamboo Designing	2			○						
色彩計画論Ⅰ	2		○	○					○	
色彩計画論Ⅱ	2		○	○					○	
建築概論A	2			○					○	
建築概論B	2			○					○	
建築計画B	2			○					○	
計画原論B	2			○					○	
都市デザインB	2			○					○	
建築形態論	2			○					○	
環境計画b	2			○					○	
ランドスケープデザイン・近代史	2			○					○	
庭園史	2			○					○	
建築意匠B	2			○					○	
ランドスケープデザイン概論	2			○					○	
基礎造形	2			○					○	
構造デザインⅠ	2			○					○	
構造デザインⅡ	2			○					○	
建築設計基礎	2	○		○						
建築設計表現	2	○		○						
建築施工Ⅰ	2			○					○	
建築施工Ⅱ	2			○					○	
建築法規Ⅰ	2			○					○	
建築法規Ⅱ	2			○					○	
構造力学Ⅰ	4			○					○	
構造力学基礎	2			○					○	
建築構法	2			○					○	
プロジェクト研究A	2			○						
プロジェクト研究B	2			○						
プロジェクト研究C	2			○						
プロジェクト研究D	2			○						
デザイン論ⅢA	2	○		○						
Design Project E	1			○					○	
イメージングアーツ論Ⅰ	2			○					○	
イメージングアーツ論Ⅱ	2			○					○	
イメージングアーツ論Ⅲ	4			○					○	
イメージングサイエンス論Ⅰ	2			○					○	
イメージングサイエンス論Ⅱ	2			○					○	
イベント計画	2	○		○					○	
メディアプランニング	2	○		○					○	
写真論Ⅰ	2	○		○					○	
写真論Ⅱ	2			○					○	
ミュゼオロジー入門	2			○					○	
ミュゼオロジーと生涯学習	2			○					○	
プランニング概論	4	○		○					○	
芸術文化論Ⅰ	2	○		○					○	

造形総合科目Ⅱ類 カリキュラム・マップ		造形学部ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)								
DP1: Ability to deepen understanding of specialized knowledge DP2: Ability to understand general culture and science, which form the basis for the field DP3: Ability to develop skills to broaden and deepen creative output and research DP4: Ability to utilize communication skills to express and think with others DP5: Ability to employ critical thinking to set assignments and themes independently DP6: Ability to assess and develop creative solutions using logical and creative thought processes DP7: Ability to develop broad interests and self-motivation for creative output and research, and to be independently active in society		造形分野において独自の探求を行い、創造的な表現活動を実現するため に、以下の7点をディプロマ・ポリシーとする。								
必修	選択	DP_1	DP_2	DP_3	DP_4	DP_5	DP_6	DP_7		
原書講読		2	○	○					○	
表象文化論Ⅰ		2	○	○					○	
表象文化論Ⅳ		2	○	○					○	
表象文化論Ⅴ		2	○	○					○	
文化社会論Ⅰ		2	○		○				○	
文化社会論Ⅱ		2	○		○				○	
造形と批評		2	○		○				○	
ヴィジュアルコミュニケーションデザインC		2	○	○						○
美術と教育		2	○	○					○	
プレゼンテーション計画		2			○					○
Contextual Studies—1		2			○					○
Contextual Studies—2		2			○					○
Interactive Innovation—1		2			○					○
Interactive Innovation—2		2			○					○
Theoretical Studies on Design Theme III—Db		2			○					
デザイン情報学概論IV		2	○	○						
デザイン情報学各論Ⅰ—B		2	○	○						
デザイン情報学各論Ⅱ		2	○	○						
デザインテーマ研究Ⅰ—B		2			○					○
人体を描くa		2			○					○
人体を描くb		2			○					○
人体を描くc		2			○					
デッサン基礎		2			○					○
デッサン・クロッキーA		2			○					○
デッサン・クロッキーB		2			○					○
彫刻a		2			○				○	
彫刻b		2			○				○	
彫刻c		2			○				○	
彫刻d		2			○				○	
彫刻e		2			○				○	
彫刻f		2			○				○	
彫刻g		2			○				○	
彫刻h		2			○				○	
彫刻i		2			○				○	
彫刻j		2			○				○	
彫刻k		2			○				○	
彫刻m		2			○				○	
彫刻n		2			○				○	
彫刻p		2			○				○	
彫刻q		2			○				○	
彫刻r		2			○				○	
彫刻s		2			○				○	
情報表現Ⅰ		2			○					
Information Representation I F		2			○					
情報表現Ⅱ		2			○					
情報表現Ⅲ		2			○					
情報表現Ⅳ		2			○					
情報表現Ⅴ		2			○					
情報表現Ⅵ		2			○					
情報表現Ⅶ		2			○					
情報表現Ⅷ		2			○					
情報表現Ⅸ		2			○					
情報表現Ⅹ		2			○					
ワークショップ実践研究Ⅰ		2			○					
ワークショップ実践研究Ⅱ		2			○					